

【教育目標】

- 礼儀正しい子………きまりを守り、礼儀正しく思いやりのある子ども
- よく考える子 ……自分の考えをもち、主体的に学び続ける子ども
- やりぬく子 ……勤労と責任を重んじ、何事にもねばり強く努力する子ども
- 健康な子 ……明るく、心身ともに健康な子ども

【目指す学校の姿】

「一人一人を大切にす、笑顔あふれる学校」

- 子どもの思いや願いを生かす学校
- 教職員が自分のよさを発揮できる学校
- 保護者・地域の方とともに歩む学校

「一人一人を大切にす、笑顔あふれる学校」を目指して

1 子どもの思いや願いを生かす学校

- (1) 子ども主体の問題解決的な学習を展開する。
 - 研究・研修に努め、児童相互に学び合う学習を実践する。
- (2) 子どもに寄り添い、よさを認め、励ます。
 - 「自分のことを分かってくれる」という安心感・信頼感を感じられる学級・学校をつくる。
 - 人権尊重の理念「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を意識した言葉かけ

2 教職員が自分のよさを発揮できる学校

- (1) 個々のよさを生かした意図的・計画的な取組を行う。
 - 前年度どおりから、さらなる改善と新たな提案を
 - 一人一人の学校経営参画意識を高める
 - ・「目指す学校の姿」や「目指す児童の姿」を達成するための方策を出し合い、共有する。
 - ・開校30周年を見据えた教育活動の推進
- (2) 教育公務員として、社会性をもち職務に当たる。
 - 服務規律を遵守し、信頼される学校を全教職員で作る。
 - 「時間厳守」「挨拶」の率先垂範、「温かさ」と厳しさのある学校」
 - 職務の効率化など、ライフ・ワーク・バランスの推進を図る。

3 保護者・地域の方とともに歩む学校

- (1) 保護者との連携・協力を図る。
 - 子どものよさを学校と家庭で共有する。
 - ・学年便り・学級便りを活用したり、個人面談、学級懇談会などを開催したりする。
 - 生活習慣の確立、家庭学習の定着
 - ・社会生活を送る上でのルールやマナーを守ろうとする心を育む
- (2) 地域の教育力の積極的な活用を図る。
 - 学びの場としての地域や地域人材等の活用を図る。
 - ・日本橋の伝統的な文化を学ぶ。
 - ・豊かな体験をした地域人材等に触れ、生き方を学ぶ。